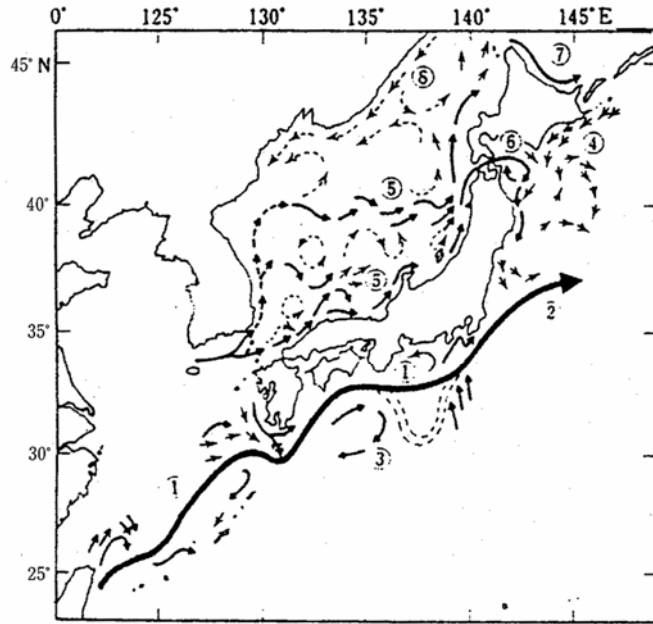
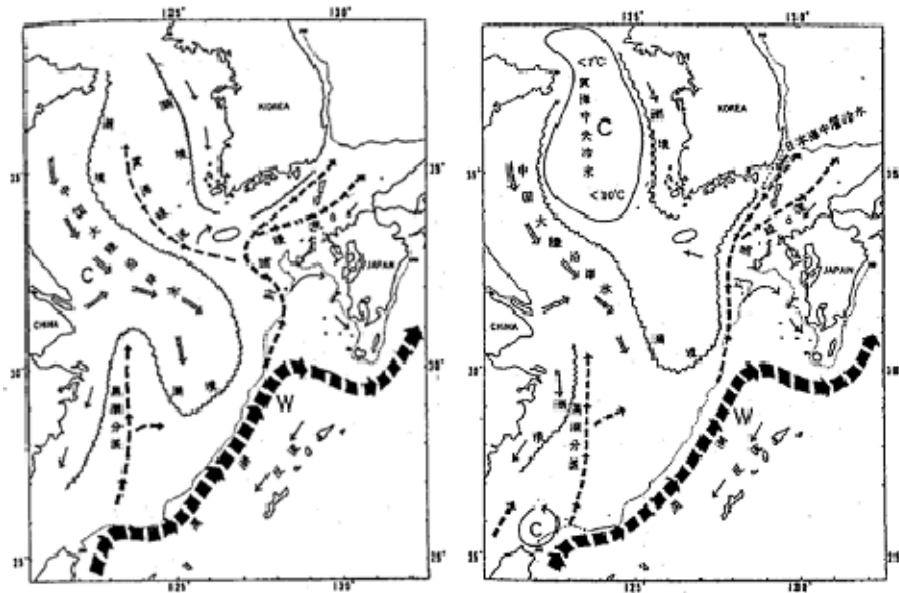


図 3.3-2(2) ライターの国別集計結果 (第2回~第6回)



第1図 日本近海表層海流分布模式図  
 本図は主として夏季の海流の状況を模式化したものである。  
 ①黒潮 ②黒潮続流 ③黒潮反流 ④親潮 ⑤対馬暖流 ⑥津軽暖流 ⑦宗谷暖流 ⑧リマン海流

図 3.3-3 日本近海表層海流分布模式図 < 出典 5 >



第8図 東シナ海大陸棚上の海流模式図  
 (近藤<sup>19)</sup>による)

図 3.3-4 東シナ海大陸棚上の海流模式図 < 出典 5 >

### 3.4 国際的削減方策調査結果からの検討

#### 3.4.1 太平洋沿岸域発生ゴミの漂流検討

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国際的削減方策調査業務（以下、国際的削減方策調査という）では、日本の太平洋沿岸域で発生したゴミが、どのくらいの割合で太平洋（計算領域外）へ流出するかを東シナ海モデルを用いて検討している。図 3.4-1 に示す初期条件から計算した漂流シミュレーション結果を、図 3.4-2 に示す。

漂流シミュレーションの結果、鹿児島県沿岸（空中：水中=1：1）に投入されたゴミが、伊勢湾内に流れ込むと予測された。ただし、モデル上投入されたゴミのほとんどは太平洋に拡散している。また、伊勢湾口よりも黒潮流の上流に位置する高知県沿岸から投入されたゴミ、千葉県沿岸（黒潮流的には伊勢湾の下流）から投入されたゴミでは、伊勢湾に漂着することはないと予測されている。

#### 3.4.2 韓国沿岸域発生ゴミの検討

国際的削減方策調査では、韓国沿岸から発生したゴミが、どの季節に、どのような経路で南西諸島に漂流してくるか、その漂流特性を把握するために東シナ海モデルを用いて検討している。図 3.4-3 に示す初期条件から計算した漂流シミュレーション結果を図 3.4-4 に示す。

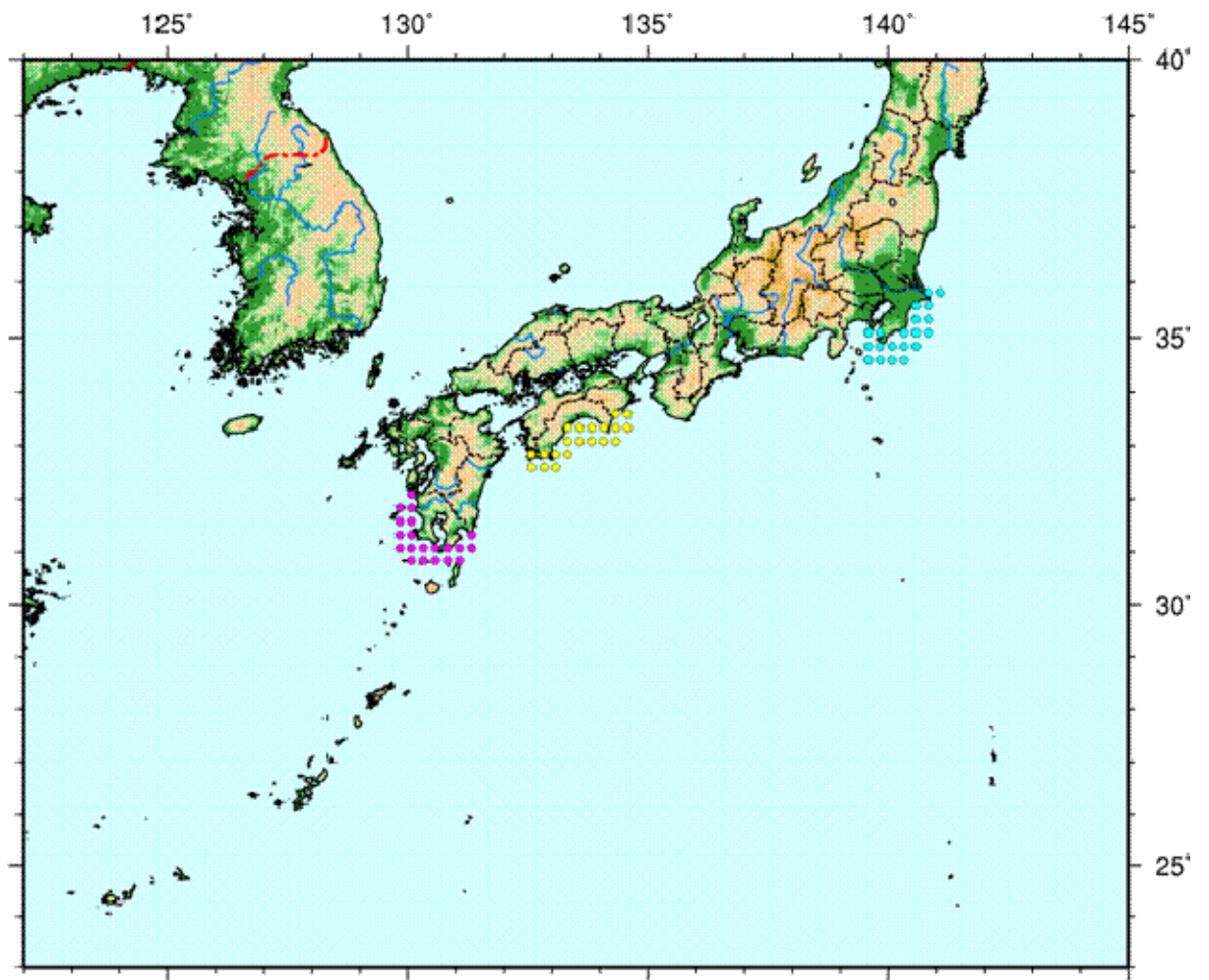
韓国沿岸から投入されたゴミは、沈下率と投入した位置により違いがみられるが、その多くは、日本海側を北上する経路が予測されている。投入位置から九州西岸を南下し、太平洋の黒潮流に取り込まれたゴミは、上述の鹿児島県でから投入したゴミの経路に近い状況を示している。このため、韓国沿岸から投入したゴミが伊勢湾に流れ込む可能性は、ほぼないものと推測された。

#### 3.4.3 漁業用フロートを想定した中国沿岸からの漂流経路

国際的削減方策調査では、漁業用フローとの中国沿岸からの漂流経路の予測を行っている（沈下率は、1：1 に設定している）。シミュレーションにおける漁業用フロートの投入位置を図 3.4-5 に、計算結果を図 3.4-6 に示す。投入場所によっては、対馬海峡に到達しないものもあるが、対馬海峡に到達し日本海へと流入していく様子が分かる。

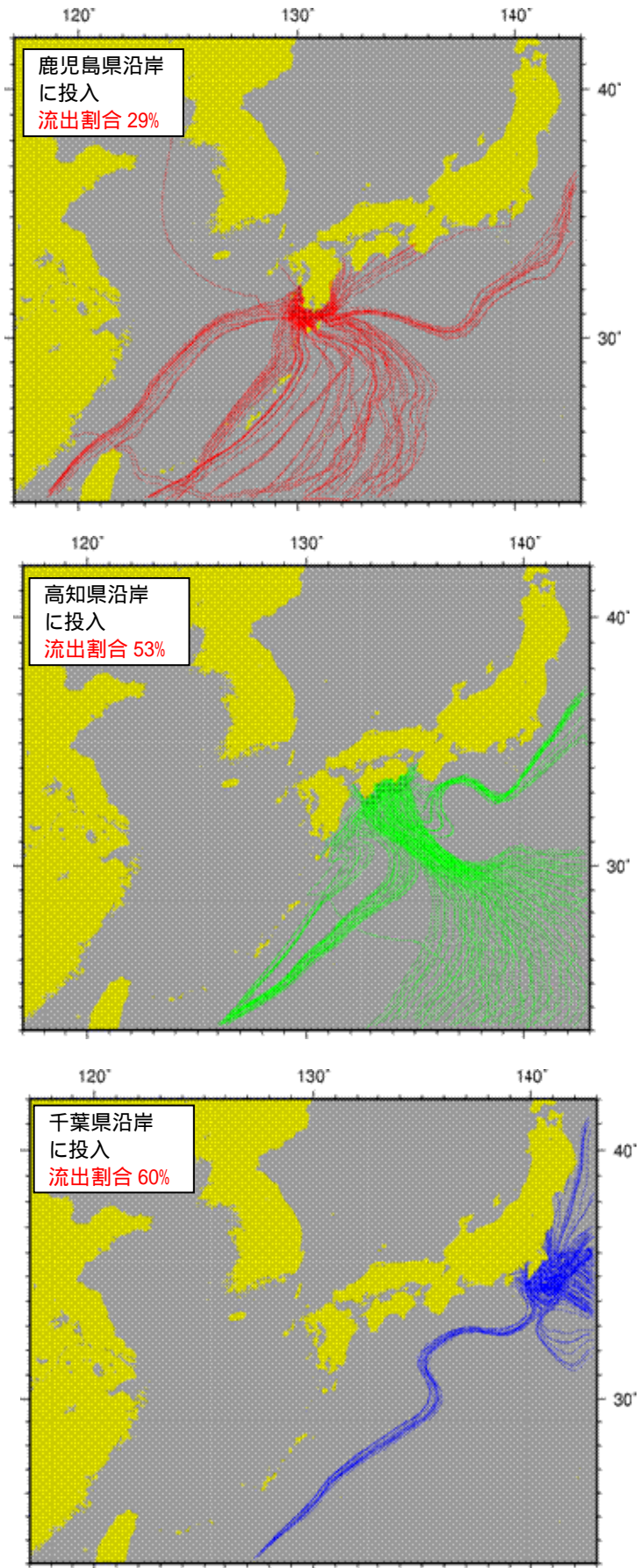
中国沿岸北部から投入されたフロートは、一旦南下し、台湾の北東沖から黒潮流に取り込まれる。中国沿岸南部より投入されたフローとは、中国沿岸を北上し、台湾北東沖から対馬暖流と黒潮流のいずれかに取り込まれて移動するようである。シミュレーション上は、四国南西沖から東側の予測は実施されていないが、黒潮流に取り込まれて九州南岸を通過したゴミは、上述の 2 つの予測結果と同様の傾向を示すと思われる。このため、中国沿岸で投入されたゴミについても、伊勢湾内に漂着する可能性は、ほぼないものと予測された。

以上をまとめると、三重県に漂着するゴミは、発生源として 100%に近くが国内（自県及び他県）からのものと予測される。



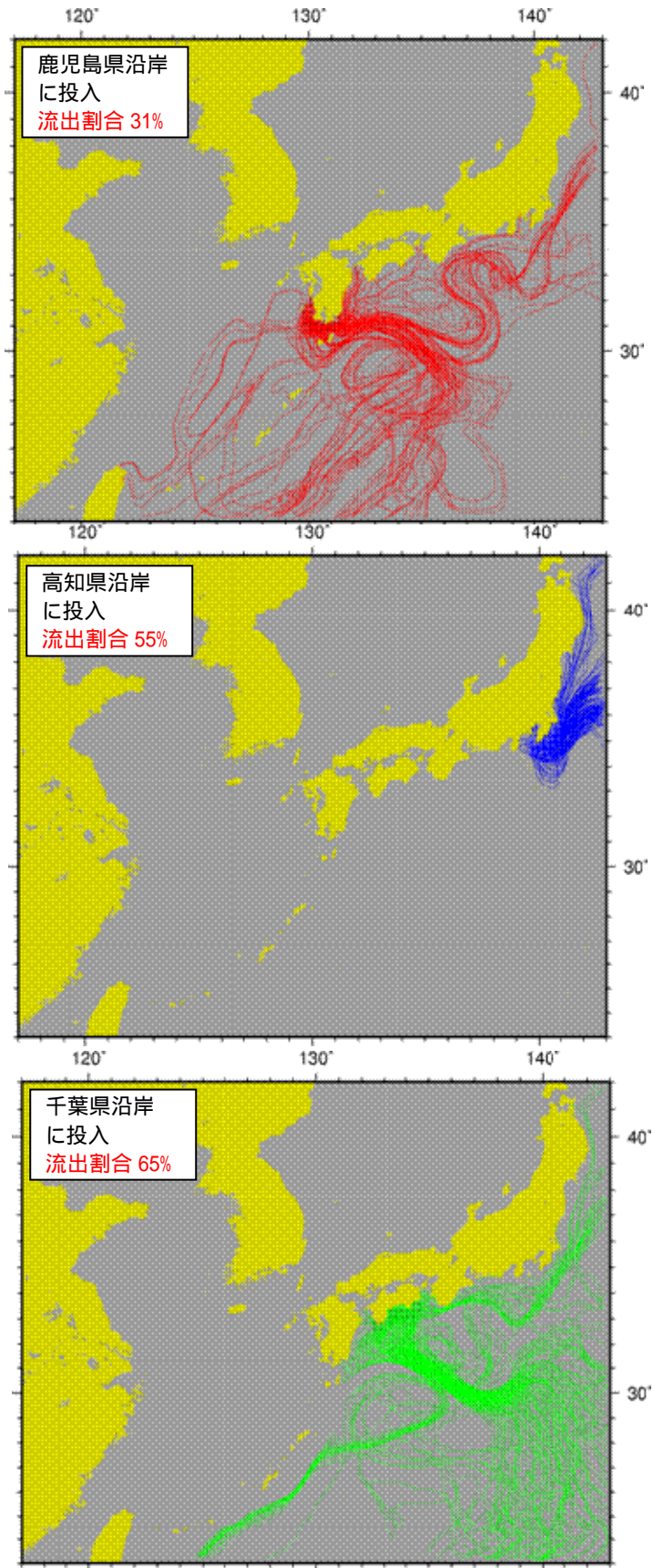
< 出典: 国際的削減方策調査 >

図 3.4-1 ゴミの投入位置



< 出典：国際的削減方策調査 >

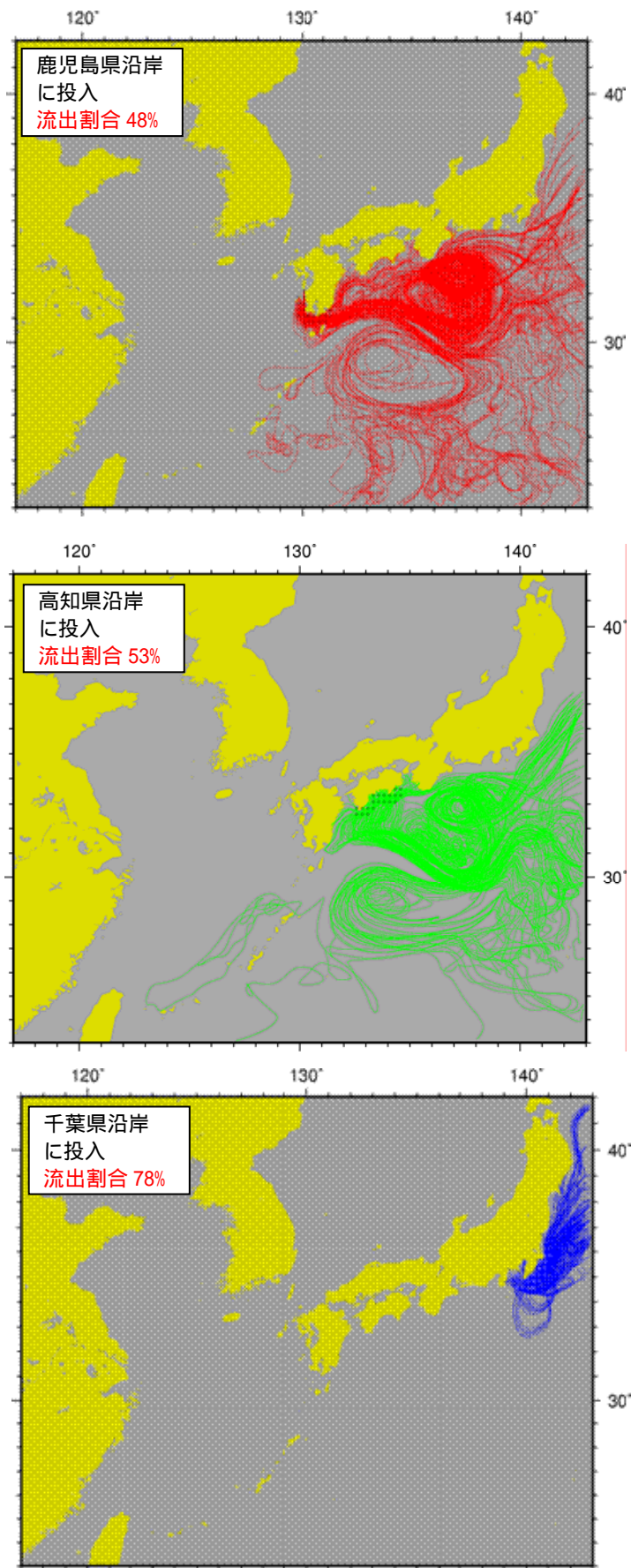
図 3.4-2(1) 漂流経路 (空中：水中 = 100 : 1)



< 出典：国際的削減方策調査 >

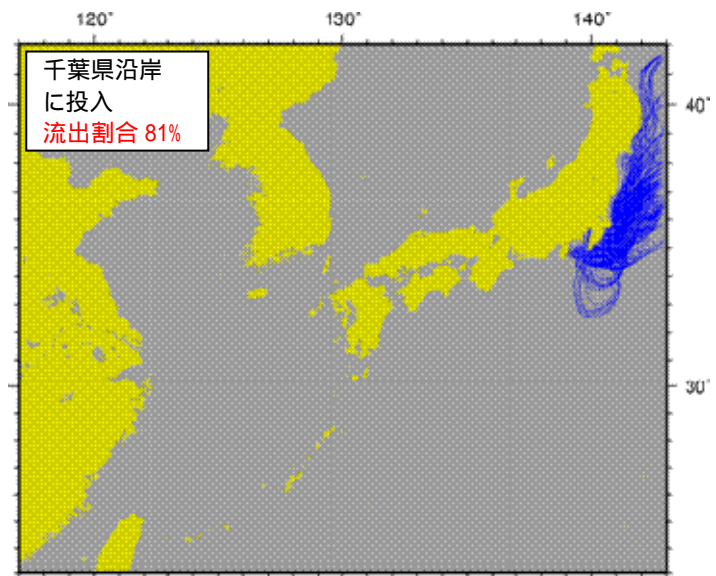
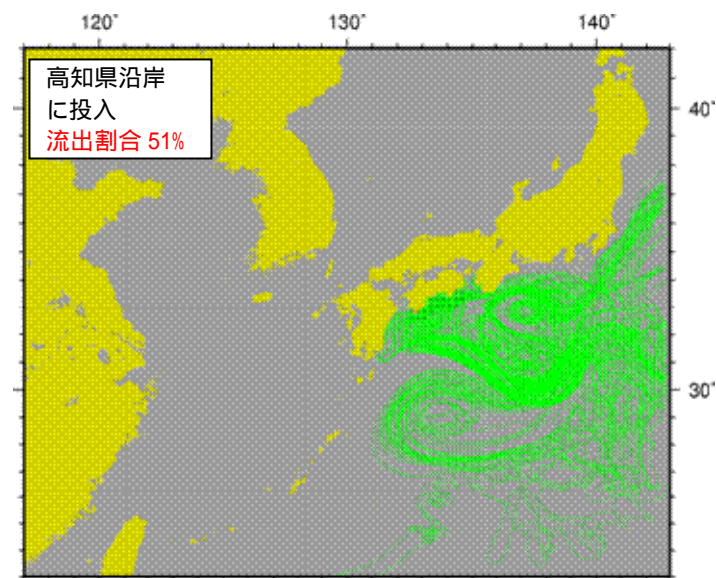
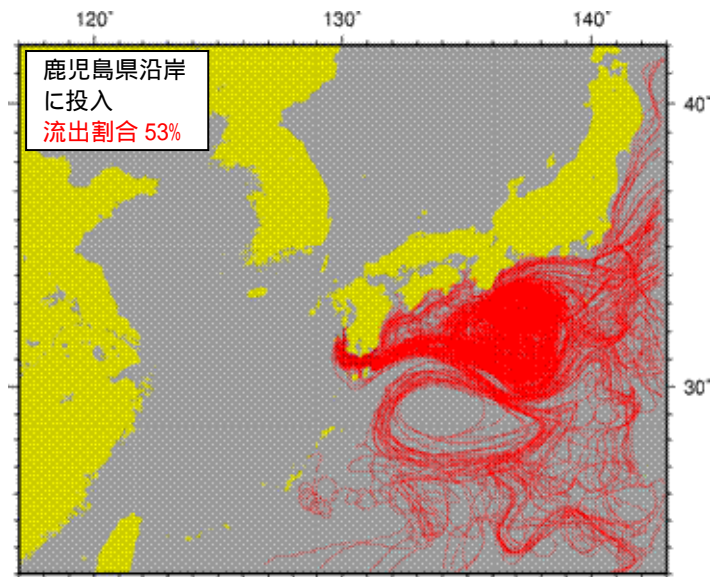
図 3.4-2(2) 漂流経路 (空中：水中 = 10 : 1)





< 出典：国際的削減方策調査 >

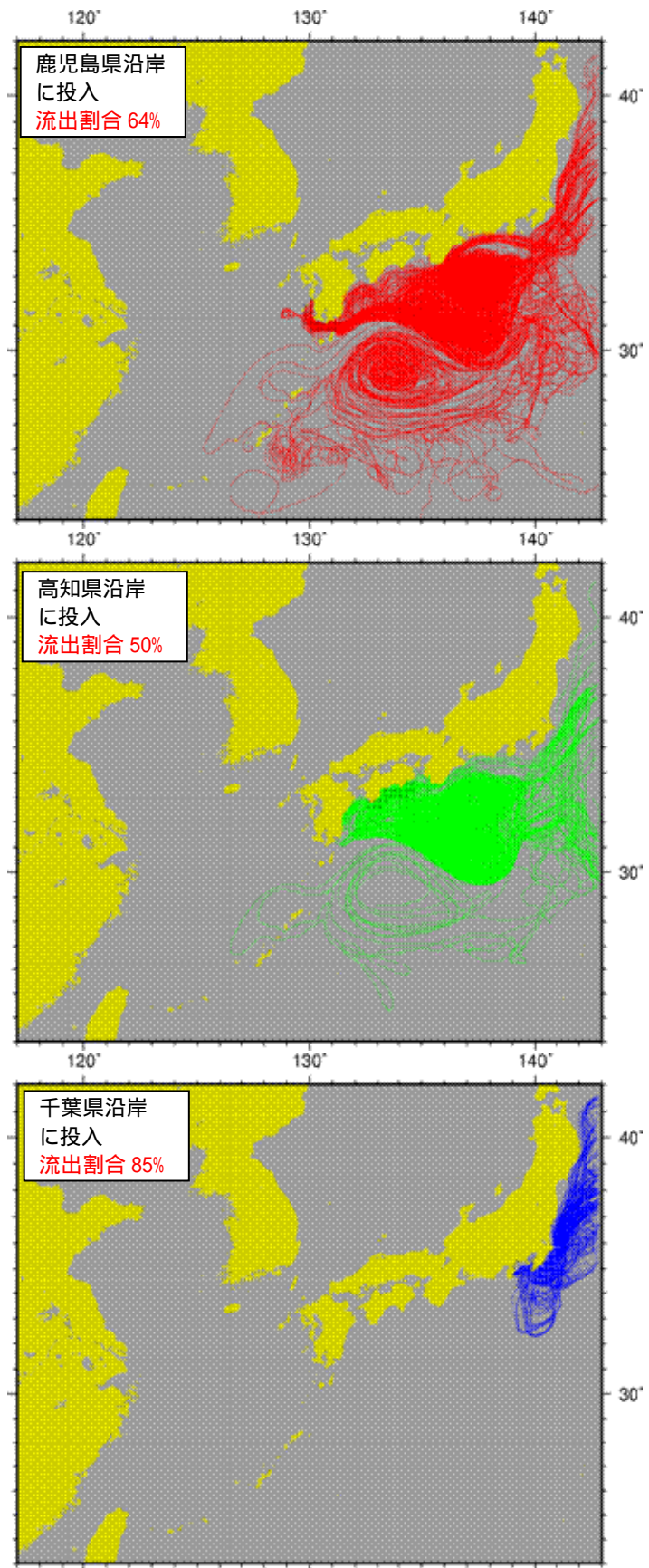
図 3.4-2(3) 漂流経路（空中：水中 = 1 : 1）



<出典：国際的削減方策調査>

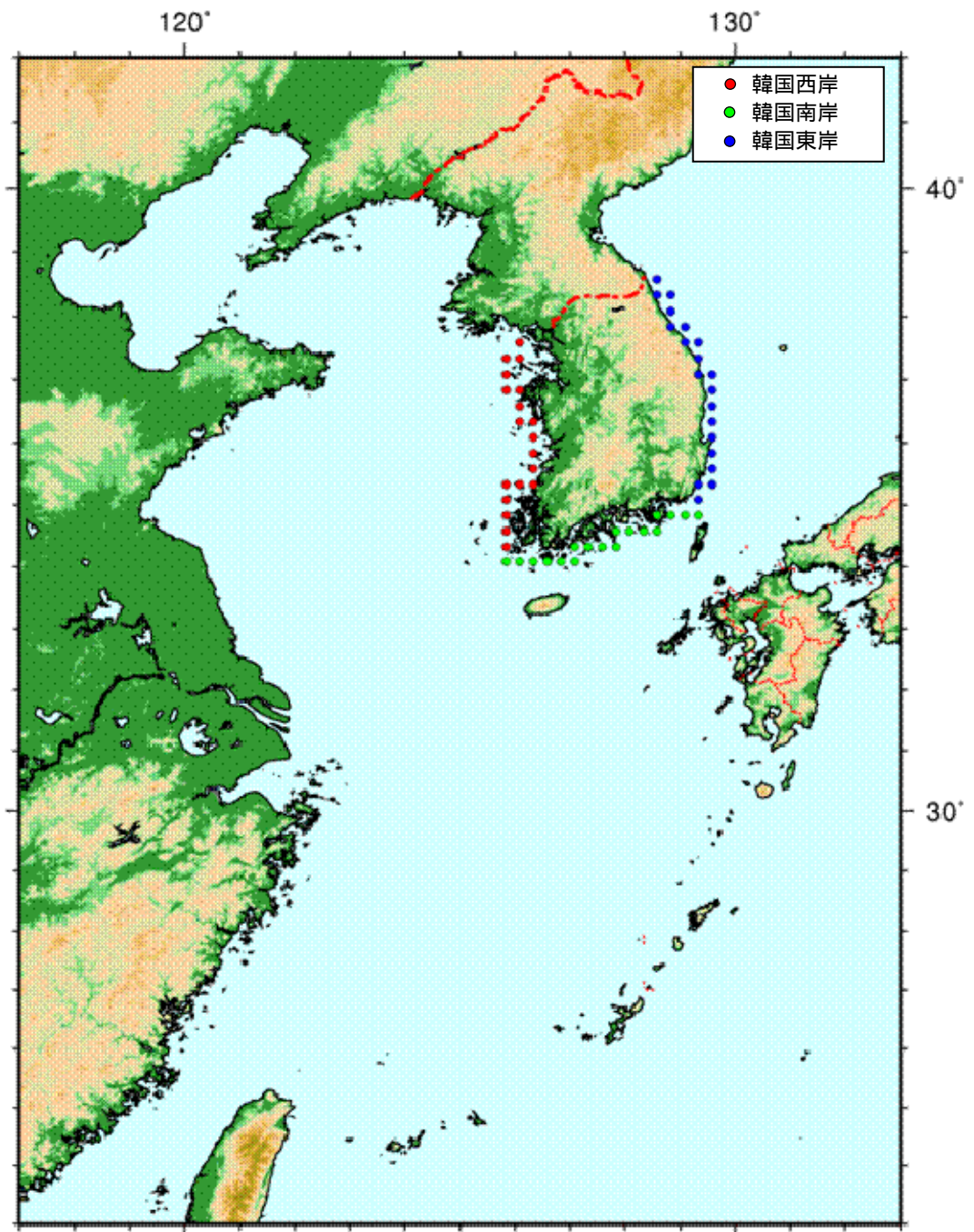
図 3.4-2(4) 漂流経路 (空中：水中 = 1 : 2)





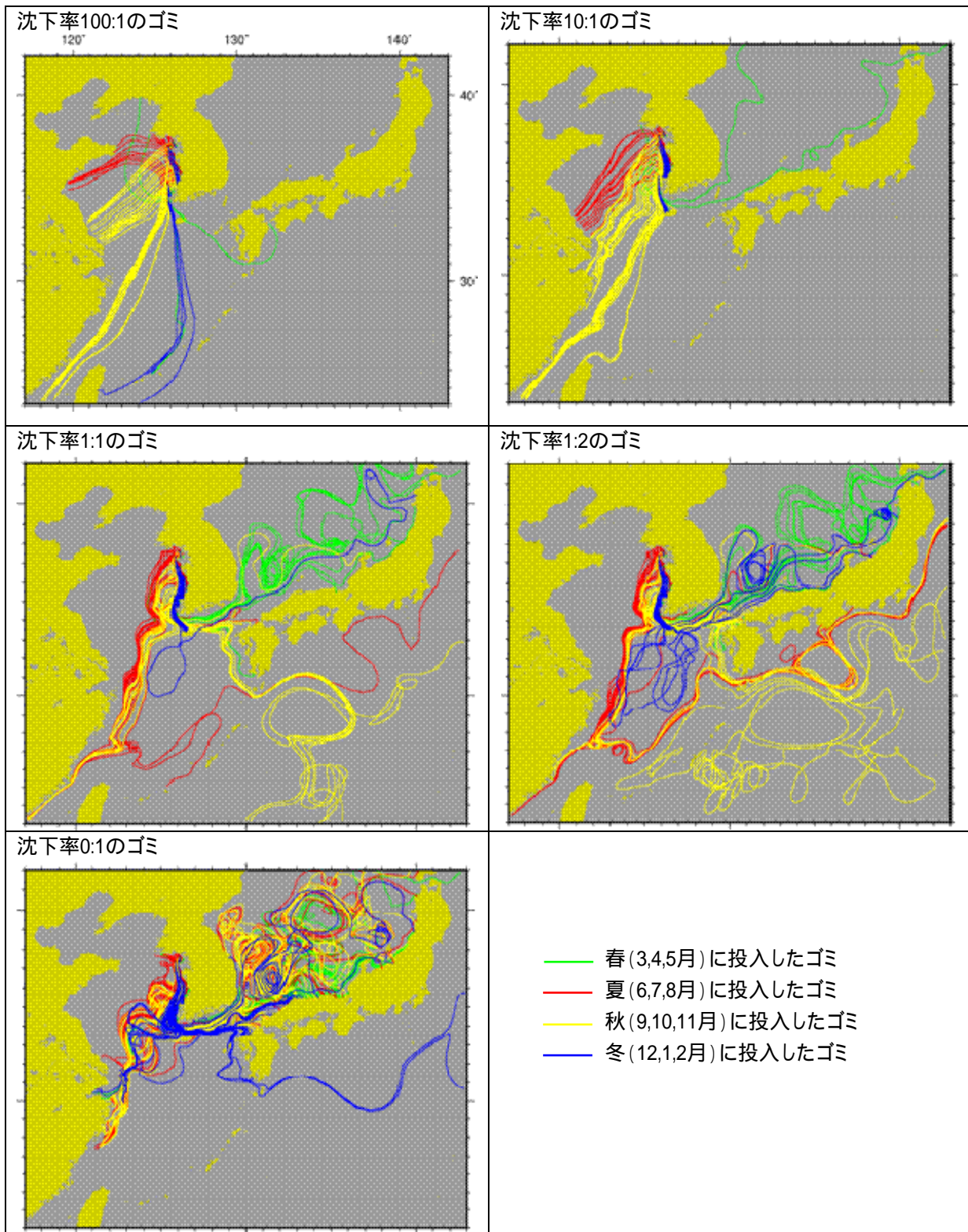
< 出典：国際的削減方策調査 >

図 3.4-2(5) 漂流経路 (空中：水中 = 0 : 1)



<出典：国際的削減方策調査>

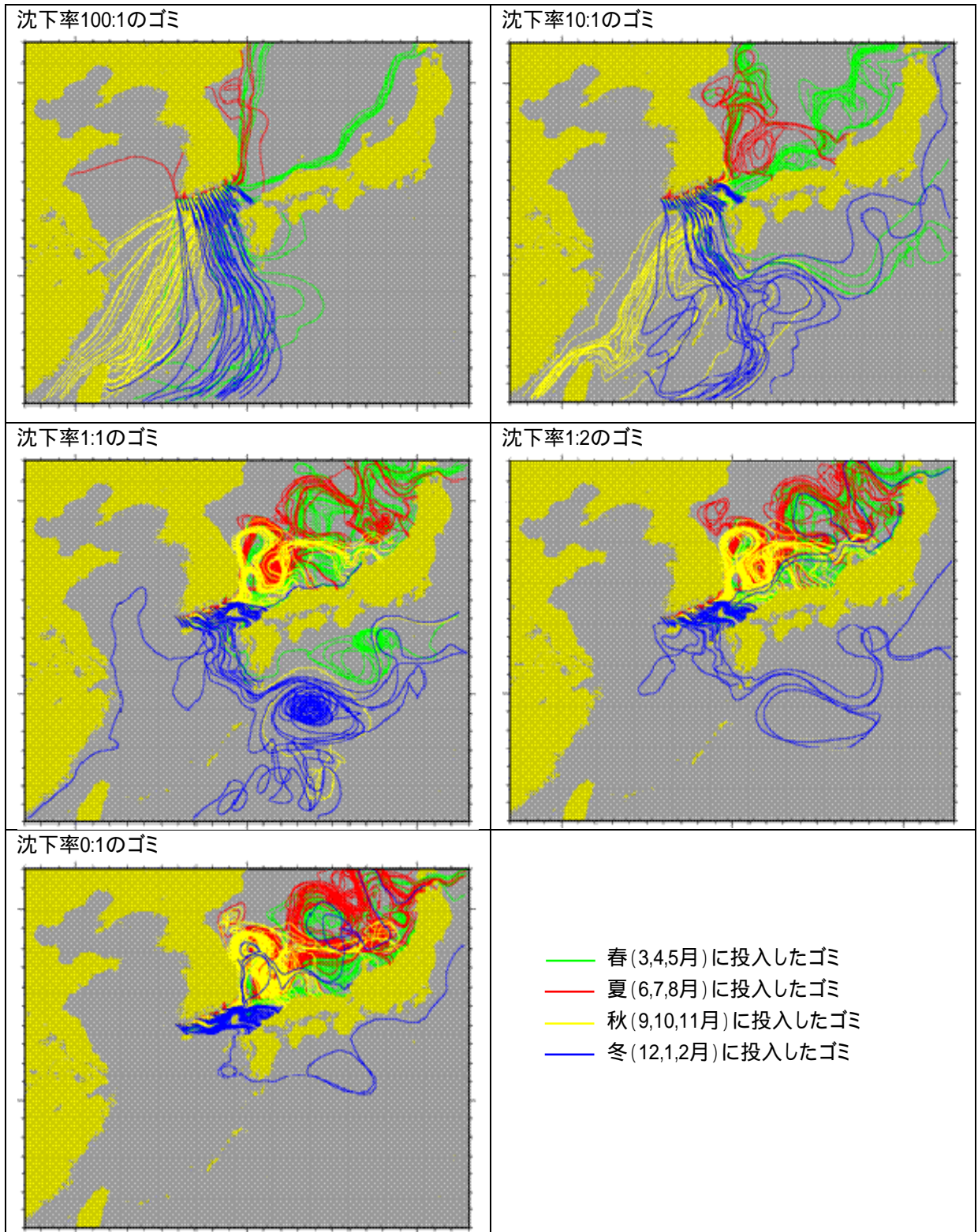
図 3.4-3 韓国沿岸域からのゴミの投入位置



< 出典：国際的削減方策調査 >

図 3.4-4(1) 韓国西岸からの発生を想定したゴミの漂流経路





< 出典：国際的削減方策調査 >

図 3.4-4(2) 韓国南岸からの発生を想定したゴミの漂流経路